

Rotary International
2008～2009

Make Dreams Real



夢をかたちに

中村ロータリークラブ

週報(2008～2009)

会長/石井 寛	創立/昭和38年10月2日
幹事/大杉 幸雄	例会日/水曜日 12:30～13:30
会報委員長/大塚 和助	例会場/新ロイヤルホテル四万十 事務所/四万十市中村小姓町46番地 中村商工会館2F TEL・FAX (0880) 35-4551 ●ホームページ http://www.nakamura-rc.com/

週報 No.2084

第2215回 平成20年7月30日（晴れ）

本日のプログラム：新会員スピーチ 森 俊彦会員

8月6日のプログラム：新会員スピーチ

8月13日のプログラム：休会

【会長報告】石井会長

- 猛暑が連日続きます。皆様お気をつけください。
- 本日のお花は木立ベコニア。花言葉は「高貴な恋」です。

【幹事報告】大杉幹事

- ジョナサンB.マジアベロータリー財団管理委員長より「今こそボリオ撲滅のとき」ニュースレター創刊号拝受
今後はEメール配信 受信希望者は www.rotary.org/endpolioownewsletter
- 国際ロータリー日本事務所より
08～09年度7月1日付け人頭分担金、規定審議会追加年会費領収書

- ガバナー事務所より
 - 高知第一・第二分区米山協議会・懇親会開催のご案内 9/6 15:00～ オリエントホテル高知
 - ガバナー月信N.O.2
 - 「友」インターネット速報N.O.344
 - 8月ロータリーレート 1ドル106円
 - ガバナー事務所お盆休暇 8/11～15
- 中村地区・具同地区区長会より
第11回「愛犬狂害防止運動」連絡会
8/15 13:00～ 四万十市立図書館
- 土佐くろしお鉄道中村・宿毛線を守るネットワーク会議より
8/2（土）一斉清掃実施のお知らせ
古津賀、西大方 10:00～12:00



● 本日のプログラム

新会員スピーチ 森 俊彦会員

「記者の仕事って何？」

こんにちは。高知新聞の森です。

4月の異動で幡多支社に単身赴任し、5月から当クラブの仲間に加えていただいています。あらためてよろしくお願いします。

先日、なぜ新聞記者を選んだのか、を考えさせられる出来事がありました。本日は、その話をしたいと思います。

その前に、少し自己紹介を一。出身は香川県観音寺市です。昭和47年、故・大平正芳首相と同じ観音寺第一高等学校を卒業。一浪して阪大に入りました。入学するやいなや、学費値上げ阻止闘争の真っ最中で、教養の建物がロックアウトされ、9月まで一切授業なし。再開後、単位を落としまくり、留年の危機もありましたが、何とか進級できました。雀荘通いに明け暮れ、中国語の学外単位だけはおつりが来るほど取りました。このロックアウト解除の際に機動隊が投入され学生と衝突。国家権力のすごさを体験したのが、新聞記者になるきっかけだったかもしれません。

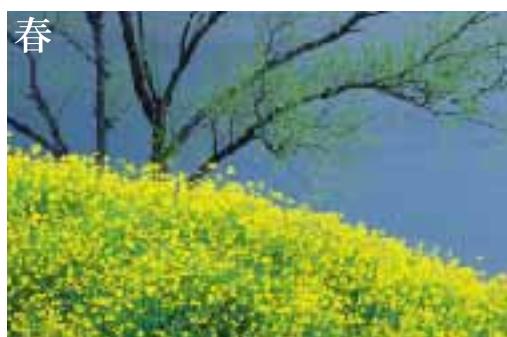
高知新聞社では、中学生を対象に職場体験学習を行っています。幡多支社

にも、四万十市内の学校から研修生を受け入れています。研修は、同級生の研修先を訪ね、その様子を取材、写真に撮り、記事を書き、ミニ新聞を作製してもらいます。中学生には厳しいかも知れませんが、筆力や考える力は育ちます。

今年は、後川中の2年生の女子が1人で研修に来ます。先日、事前打ち合わせをしたのですが、「新聞記者の仕事って何ですか？」って質問されました。

人と会って話したり、様々な出来事を記事にする、という答えは、余りにシステムチックすぎます。彼女の言っている新聞記者の仕事とは、「新聞の使命は何？」というのと同じ。新聞記者を目指した原点を聞かれた思いがしたのです。

新聞は「社会の公器、木鐸」といわれます。その使命は（1）権力の監視（2）社会正義の完遂（3）社会的弱者の擁護（4）世界平和、安全な社会構築に寄与するなどがあると思います。さらに、地方紙としての高知新聞には、（5）県民に寄り添い、地方の視点で物事を見て、高知に軸足を置い



た報道をする一ということも重要です。競争社会が進む日本では、「勝ち組」をもてはやす風潮が強くなり、勝者(強者)と敗者(弱者)の格差拡大を是認する社会になっていっています。ここで、新聞として考えなくてはいけないのは、勝者(強者)を賞賛したり、勝者が優れていると誘導するような、宣伝の道具になってはいけないということです。だから、高野は、「勝ち組」に目を向けたり、おもねるのではなく、地元主義を貫き、県民とともに歩む姿勢、軸足を地元に置いた報道が大切なのです。

こうした責務を果たすと同時に、記者として自らがやりたい、やらなくてはいけないこともあります。彼女の質問に、新聞記者を志した学生時代、約30年前の新米記者(先輩は一人前の記者になっていないお前らは「トロッコ」だ、と揶揄されました)の理想に燃えていたころを思い出しました。

ちょっと、気恥ずかしいですが、彼女の質問には「新聞記者になって、どうすれば世の中の人を少しでも幸せにできるか。答えはででないけど、そ



の方法を考え続けている」と答えました。地元密着の新聞として、県民の側に立った報道を続けていきたいと思っています。

最後に、先日、幡多農の馬術部が全国一になりました。この朗報を本社に真っ先に知らせてくださったのは、井上スポーツの井上克彦社長です。この情報で一面とスポーツ面を飾る記事に仕上りました。情報を寄せてくださいすれば、いかようにも対応できます。まず、情報、連絡の一報は高野へ。よろしくお願いします。

もう一つ、全国の新聞社で最も遅かったのですが、7月7日より、携帯電話への情報発信するサイト(月額315円)を開設しました。ニュース速報のほか、高校野球や中学野球のイニングごとの結果も分かれます。
ぜひご活用ください。



直前ガバナー事務所より

- ・7/30よりFAX閉鎖
電話連絡先・・・080-1998-4366
- ・07～08年度に国内、国外で発生した災害に対する支援金の送金明細と被災地からのお礼状
- 1. ミャンマー直撃サイクロン被害に日本ビルマ救援センター宛に50万円送金
- 2. 中国四川大地震災害に国連難民高等弁務官事務所宛に100万円
- 3. 岩手・宮城内陸地震災害に国際ロータリー第2520地区宛に100万円

【委員会報告・会員発言】

福寿国際奉仕委員長

- ・国際奉仕委員会の家庭集会を8月20日(水)に「わかまつ」にて6：30～より開催します。

岡本社会奉仕委員長

- ・社会奉仕委員会の家庭集会を8月23日(土)に「ビアハウス四万十川」にて6：30～より開催します。

【ニコニコ箱】

石井会長：ウナギがとれました。

大杉幹事：先日、田中正会員より素晴らしい意見を聞かせていただきました。感動！

井上会員：先日、商店街の大笑い大会に、ロータリー野球部で出場しました。

先鋒/井上、次鋒/杉本、大将/稻田で挑戦。決勝進出はできませんでしたが、3位に入賞しました。知事も審査員できていましたが、おばちゃん達の笑いはさすがでした。まだまだ稻田さんがおばちゃんの域に達していない、ということがわかりました。いつまでもはじらいのある乙女でいてください。

福原会員：無断欠席のお詫びに。

【出席報告】

- ・会員総数/53名
- ・本日の出席/37名 71.15%
- ・先週の訂正 M8 67.31%→82.69%



Make Dreams Real

2008-09年度、私は世界中のロータリアンの皆さんに地域社会の最も大切な資源である「子どもたち」に光を当てていただきたいのです。

2008-09年度国際ロータリー会長 李東建